

テキストプログラム復職準備編

メールのやり取りイメージ



- ・1回のメールには平均5つのワークが含まれています（下記では1つのワークを掲載）
- ・ワークの前には役立つ情報や回答例も紹介します
- ・1回のメール返信にかかる時間は週1~2回、1回約30分~1時間程度を想定しています
- ・キャリアサポーターから返信やさらに深掘する問いを投げかけます（2往復めど）

◎今週のワーク①：仕事観について

- ・学生時代、“いつかあんな社会人になりたい”といったようなイメージを抱いたことがありますか？あったなら、それはどんなものですか？

ユーザ回答）具体的にこの人というのはありませんでしたが、“バリバリ働いている人”に憧れを持っていました。自分の仕事はこれだ！と堂々と言える人になりたいと思っていたし、なれると思っていた。

- ・それは今の自分と比べてギャップがありますか？

全然バリバリ働いているとは言えません。特に学生の頃はどちらかというと結婚願望もなく、子どもを持ちたいともあまり思っていなかったのですが、実際に自分が家庭、子どもを持つてみたら案外自分は家庭向きだなと思うこともあって。

今はバリバリへの憧れはなくなって、家庭も大事にしながら働けている人への憧れのほうが強いかもしれません。

●●さんは結婚・出産を機に仕事への価値観が変わられたのですね。

身近に、●●さんの理想とする「家庭も大事にしながら働けている人」はいますか？

もしいらっしゃったら、どういうところが憧れる、素敵だと思うかを教えてください。

そして、それは●●さんも真似できそうですか？今の自分と憧れの方のギャップについて考えてみてください。

- ・復職先の業務に関係なく、「やりたいな」と思える仕事／「やりたくないな」と思う仕事はどんなことですか？それはなぜ？

やりたい仕事：人と接しながら進める仕事。できれば一人で完結するのではなく、たくさんの人が関わっているような、チーム一丸となって目標を達成することを目指すような仕事。

理由は、一人で頑張って売上を上げるような業務で評価されるよりも、チームで何かを達成するような仕事のほうが充実感を得られることが多かったからです。

個人プレーよりも団体プレーのほうが充実感を得られるということですね！

チームワークでお仕事をするとき、●●さんはどんなポジションにいる、または求められることが多いですか？

プレイヤーとしての役割なのか、それともチームをまとめるとか、何かアイデアを出したり企画したりすることなのか。もし、だいたいこういうことをまかされる、または自分から率先して手を挙げる、ということがあったら教えてください。

やりたくない仕事：机に向かってコツコツとデータ分析をするような仕事や数字を扱う仕事。単に数字やデータに苦手意識があるので苦痛です。

苦手意識がある仕事を続けるのは苦しいですね。

これまで、こういった苦手な業務を担当することはありましたか？

他の人に任せていた、などでも良いのでどうやって取り組んでいたのか教えてください。

もしご自身で取り組まれていたら、どうやってモチベーションを保っていたのか教えてください。

・仕事をしていると、自分はどうなると思いますか？プラスの面とマイナスの面、両方教えてください。

プラス面：金銭的な余裕、社会に参加しているという意識。

マイナス面：いつも時間がない。家庭や子どもに向き合いたいのに十分に向き合えていない罪悪感。

マイナス面の「いつも時間がない」ですが、例えば1日でも1週間単位でも良いですが、あと何時間、自分が自由に使える時間があったら満足出来そうですか？

もしその時間が出来たら、今一番したいことは何ですか？